

Q2.

子どもが「おはなしBook」をなかなか最後まで聞けません。どうしたらいいのでしょうか？



A.

「おはなしBook」に最後まで集中できない場合は、見開きごとや、好きなページから聞いてみましょう。「おはなしBook」の目的は、まとまった文を聞くことで、英語特有のリズムに慣れたり、聞いて理解できることばを増やしたりすること。内容を完璧に理解しなければならない…というわけではありません。幼い子どもの集中力は長くは続かないものです。少しずつでも大丈夫ですよ。



point

1

### 初めは日本語で読み聞かせても OK!

お子さんがお話の内容を知らない場合は、初めにおうちのかたが日本語で読み聞かせをしてあげるのも一つの方法です。知らない話を英語で聞かせても、お子さんが理解できないことが多すぎて楽しく感じられず、興味が絵本から離れてしまうことがあります。

point

2

### お子さんに合った方法で

お話を一気に聞くのが難しいときは、見開きごとや、お子さんが見たいと言うページの音声だけを聞かせてもいいですね。「おはなしBook」を聞かせるタイミングも大切です。お子さんが活動的な時間は好きな遊びをさせて、落ち着いてから静かに座って本を聞く時間を作ってみましょう。寝る前に親子で楽しむご家庭もあるようです。

point

3

### できれば親子いっしょに

幼いお子さんにとっては、朗読の合間の合図でページをめくるといことが難しい場合があります。できればおうちのかたもいっしょに「おはなしBook」を開いて、少しサポートしながら、親子で楽しんでみてください。そのうちくり返し聞こえる主人公の名前などとイラストが一致してきて、分かることばが増えるので、次のページを見たいという気持ちが芽生え始めますよ。